

会 議 録

会 議 名	平成31年度第1回野田市自転車等駐車対策協議会
議題及び議題毎の 公開又は非公開の 別	(1) 野田市駅西土地区画整理事業の進捗に伴う野田市駅市営 自転車等駐車場の一時休止について (公開) (2) 梅郷駅西口における駐輪場整備について (公開) (3) 愛宕駅西側暫定無料駐輪場の閉鎖について (公開)
日 時	平成31年4月26日 (金) 13時30分から15時30分
場 所	野田市役所2階中会議室1・2
出席委員氏名	中山 康士、神戸 孝典、深津 憲一、北島 康孝、滝口 健 太、森田 邦子、後藤 君江、中田 禎子、内山 久雄、飯野 友二
欠席委員氏名	山田 和孝
事 務 局	牛島 修二 (市民生活部長)、浅野 開作 (都市部長)、大塚 盛也 (市民生活部次長兼市民生活課長)、飯塚 等 (都市部参 事兼都市整備課長兼関宿地区土地区画整理事務所主幹) 相塚 恒雄 (市民生活課長補佐) 成田 守良 (都市整備課区画整理係 長)、中山 高裕 (都市整備課鉄道高架係長) 柿沼 博明 (市 民生活課交通指導係長)、佐々木 涼子 (市民生活課交通指導 係主任主事)、山添 智司 (市民生活課交通指導係主任主事)
傍 聴 者	1名
議 事	平成31年度第1回野田市自転車等駐車対策協議会の議事は、 次のとおりである。
市民生活課長補佐 (司会)	開会 ○司会の挨拶 ○4月1日付けで委嘱替えを行った委員の紹介 ○各委員紹介 ○事務局紹介 ○資料確認 ○会議の成立について 本日の出席委員は12名中11名のため、野田市自転車等 放置防止に関する条例施行規則第12条第2項の規定に基づ き、委員の過半数以上が出席していることにより協議会が成 立していることを説明 ○委員欠席の報告 山田和孝委員が欠席 ○傍聴者1名許可したことを報告 ○野田市駅市営第1・第2自転車等駐車場を視察

<p>内山会長</p>	<p>・野田市駅西土地区画整理事業の進捗に伴う野田市駅市営自転車等駐車場の一時休止について それでは、議題1「野田市駅西土地区画整理事業の進捗に伴う野田市駅市営駐車場の一時休止について」事務局から説明を求めます。</p>
<p>市民生活課長</p>	<p>資料を使い、野田市駅周辺の駐輪場設置状況、利用状況、野田市駅市営自転車等駐車場に係る経費等を説明</p> <p>野田市駅市営第1・第2自転車等駐車場の一時休止について 野田市駅西土地区画整理事業の進捗に伴い、野田市駅市営第1・第2自転車等駐車場が令和2年度から使用できなくなることから、一時休止する対応策の検討が必要となる。</p> <p>また、野田市駅の連続立体交差事業に伴う鉄道高架化は、第一次高架化が令和2年度（平成32年度）に、第二次高架化が令和5年度（平成35年度）にそれぞれ完成予定となっていることから、次の三つの案を検討した。</p> <p>第1案として、現状の野田市駅市営第1・第2自転車等駐車場を区画整理区域内に同水準の施設で仮設有料駐輪場として整備。この案では、現状と同水準の施設を整備する場合、整備費、土地使用料等の経費が増え、約3,500万円の負担増となる。また、区画整理区域内での土地の確保も未確定である。</p> <p>第2案として、現状の野田市駅市営第1・第2自転車等駐車場を、区画整理区域内に最低限の整備で仮設無料駐輪場として整備。この案では、最低限の整備をする場合、整備費、土地使用料等の経費が増え、約700万円の負担増となる。また、区画整理事業区域内での土地の確保も未確定である。なお、同施設は、従来の有料駐輪場施設より整備水準が下がるため、無料駐輪場にせざるを得ないことから、当該施設に利用が集中し、近隣の民間駐輪場への影響が大きいことが予想される。</p> <p>第3案として、東武鉄道(株)が所有する駐輪場3施設のうち、野田市駅第1駐輪場を市営自転車等駐車場として借用。この案では、東武鉄道(株)が所有する駐輪場3施設における定期利用と一時利用を合わせた利用率は、野田市駅第1駐輪場が23.6%、同第2駐輪場が41.2%、同第3駐輪場が46.1%と空き台数が多いため、利用率が最も低い第1駐輪場を市が借用し、既存の市暫定無料駐輪場を合わせて、市営第1・第2自転車等駐車場利用分を収納できる空き台数をおおむね確保できることから、野田市駅第1駐輪場を市が借用する。なお、東武鉄道(株)の既存施設を借用することで、歳出額（施設借用料、施設管理委託料）から歳入額（駐輪場使用料収入）を差し引いた額が、市の負担となるが、現在の野田市駅市営第1・第2自転車等駐車場の指定管理者の期間満了により、指定管理料の歳出分がなくなるため、市の実質負担増は、数10万円程度に抑えられる。以上、三つの案を検討したが、第1案、第2案は、暫定駐輪場を新たに設置するための費用負担が大きく、しかも区画整理事業区域内での土地の確保も不確定であること。第3案は、東武鉄道(株)の野田市駅第1駐輪場の施設水準が現在の野田市駅市営第1・第2自転車等駐車場とほぼ同等であり、東武鉄道の3駐輪場のうち、第1駐輪場を市が借用し、市暫定無料駐輪場と合わせて、現在の市営第1・第2自転車等駐車場駐輪場利用者をおおむね収容することができる。なお、野田市駅市営第1・第2自転車等駐車場は、指定管理者との契約期間が令和2年3月31日で5年間の契約期間満了となるため、当該施設を令</p>

	<p>和2年3月31日で廃止しても契約上問題はない。</p> <p>以上のことから、現在の野田市駅周辺の市暫定無料駐輪場及び民間駐輪場の利用状況を考えた場合、第3案で連続立体交差事業による鉄道高架化が完成するまでの間、野田市駅における自転車等駐車対策として進めたい。</p> <p>資料を使い、既存の市暫定無料駐輪場について、放置自転車対策についてを説明</p> <p>以上で説明を終わります。御審議よろしくお願いたします。</p>
内山会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の事務局からの説明で、区画整理事業の進捗により今までの野田市駅市営駐輪場が使えなくなるため、一時閉鎖して、どこかに代替地が必要であると3案が提示されましたが、説明に対して、御意見や御質問はあるでしょうか。</p>
岡安委員	<p>この案でいいと思います。いいと思いますが、市営の暫定無料駐輪場を作った経緯を確認する必要があるので、質問させてください。例えば、当時は自転車が駐輪場以外にあふれていたとか。</p>
市民生活課長	<p>当時は、有料駐輪場が何か所かあって、その当時、自転車があふれていたかどうかは確認できませんが、将来的には有料にする計画はあったと思います。駅前に放置自転車がなくなるようにとは聞いております。</p>
岡安委員	<p>有料と無料の駐輪場は、どちらが先にできたのか。</p>
市民生活課長	<p>無料が先です。</p>
市民生活部長	<p>各駅に無料の暫定駐輪場をまずは設置しようと、将来的には有料に切り替えていこうという考え方がありましたので、大きさや距離の多少のばらつきはありますけども、そういう考え方で無料の駐輪場は設置されたと聞いております。</p>
岡安委員	<p>そうすると、野田市駅市営第1・第2駐車場が出来た時に、暫定無料駐輪場を廃止する課題が何かあったのでしょうか。議論があったのでしょうか。</p>
市民生活部長	<p>細かい議事録を確認しておりませんので、何とも申し上げられませんが、今回、提案した暫定無料駐輪場を残す考えを示しております。ですから、おそらく野田市駅市営第1・第2駐車場を譲り受けた時に、市営の有料駐輪場として稼働したと同時に暫定無料駐輪場を廃止するまでという考え方までは至らなかったと考えます。</p>
内山会長	<p>そのほかにございますでしょうか。深津委員</p>
深津委員	<p>この案で経費の問題など考えればいいとは思いますが、今までは、主要道路を渡らずに駐輪場を使用してきた人達たちが今度は、車の交通量が多く、横断歩道はあるがカーブの手前であるため、安全対策をお願いしたい。</p>
市民生活部長	<p>深津委員御指摘のとおり、まさにそのとおりであると事務局</p>

	<p>の方でも考えております。案内や安全対策の標示などを含め今後は考えていきます。先程、事務局から説明したとおり、東武の第1、2、3の各稼働率は、第1駐輪場の稼働率が26.4%と一番低いということをご報告させていただきました。この理由としては、深津委員がおっしゃるとおり、カーブの途中であり、道路をまたぐことは、第2第3駐輪場も変わらないが、非常に交通量が多いことが関係して、稼働率が低いのかなと考えております。御指摘のとおり、利用者の方に十分注意を促させるような対策を検討させていただきたいと考えております。</p>
<p>飯野委員</p>	<p>私は、第3案でよろしいと思います。経費が掛からないということは、非常にいいと思います。それと使用者負担も考えれば使っていただく方にも負担がない方が、世間一般のことですけれどもこれは、第3案でも駐輪場使用料はそのまま移行するというところでよろしいか。</p>
<p>市民生活課長</p>	<p>はい、1回1,020円ですけども、そちらを適用して開設する予定でございます。</p>
<p>飯野委員</p>	<p>そういうことですね。資料にも出ておりますようにね。そういうことであれば、第3案でよろしいかと思えます。もう一点、細かいことになりますが、資料1の7ページの(2)について、駐輪場から自転車があふれ出ることが予想されるとありますが、当面の間とは、暫定無料駐輪場がなくなるまでとなるでしょうか、整理員の配置を同じ人数で週3日から5日にするのか、それとも、人数を増員するのか、それと放置自転車の監視員はどういう方をお願いするのか、分かる範囲でお答えください。</p>
<p>市民生活課長</p>	<p>暫定無料駐輪場の管理については、シルバー人材センターに週3回、二人で管理していただいております。自転車の置き方の整理とか案内をしていただいておりますが、日数を増やし、一人で管理することも検討したいと考えております。放置自転車の対策については、業者に委託し撤去を実施しておりますので、引き続き、実施していきたいと考えております。最後に、野田市第1駐輪場までの横断歩道につきましては、カーブで渡りにくい場所にありますので、線路側の横断歩道もありますので、安全な対策を、また、利用者には安全喚起など含めて進めたいと考えております。</p>
<p>内山会長</p>	<p>よろしいでしょうか。そのほか、何かございますか。</p>
<p>中山委員</p>	<p>すみません、東武鉄道にはこれから相談していくのか、聞き逃しがあつたのか、その辺をお答えしていただければ。</p>
<p>市民生活課長</p>	<p>説明が足らなかったのですが、今回、提案するに当たり、東武鉄道には、相談してございまして、一定の御了解を得ております。細かい点については、この協議会で承認されれば、今後、具体的に進めたいと考えております。</p>
<p>内山会長</p>	<p>ほかになにかございせんか。何もなければ、私からいくつかあるのですが、まず、資料の3ページですが、市営第1と第2駐車場の利用台数ですが、平成30年度と平成29年度の利用台数が同じだが、この理由は何か。</p>

市民生活課長	<p>こちらの台数については、その年の最大月の定期利用、一時利用についても同様で、常に満杯ですので、台数が同じこととなります。</p>
内山会長	<p>普通はそんなことは考えられないが、素人が見ると全く同じ数字が出てくるとおかしいのではないと思う。説明で最大利用されているということであれば、そうなのかと思いますが、ホームページに記載されるとなると、数字をいたずらをしているのではないかと、疑われるので注意していただきたい。</p>
市民生活部長	<p>会長御指摘のとおり、ホームページに公表する資料でもございますので、御指摘いただいた件につきましては、説明しました内容を、数字の正確について注釈で標記することによってよろしいでしょうか。</p>
内山会長	<p>はい。少なくとも同じ数字は考えづらいので、なぜ同じ数字かを分かるようにお願いしたい。</p>
市民生活部長	<p>かしこまりました。</p>
内山会長	<p>それから、3案を支持しますが、いずれにしても暫定利用であることから、お金を掛けるというには馬鹿らしいことが大前提だが、暫定の期間がおおよそ、連続立体交差事業が令和5年で終わる見通しがあるのであれば、こういう状況が5年くらい続く予定があるなかで、完成バージョンみたいに見られることではないことを了解していただければと思います。それから、皆さん委員の方は了解していると思いますが、無料と有料は難しい問題なのですが、放置自転車がある限り、無料がないと摘発する理由がなくなるのですね、無料があるからそこに入れると言えるわけですねある程度、無料駐輪場が必要な意味とあることを再確認していただきたい。後、先ほどから東武駐輪場の安全のことの指摘がありますが、先ほど現場を確認したところ大型トラックが行き来していますが、脅威を感じる、普通自動車とは訳が違うので、もう少し、抜本的な横断方法を考えなければいけないのかなと感じました。これは感想です。ということで、ほかになにかございませんか。</p>
岡安委員	<p>今、会長が暫定ということで、私も暫定だったのだなと思いましたが、図面1-1を見ますと、今、計画としている野田市駅第1駐輪場の上に、都市計画道路3・4・8号をこれから作ると、この区画整理と確定した駐輪場を作る時期は、どのような時期になるのか。</p>
都市整備課長	<p>連続立体交差事業については、予算の方も国への要望とかも順調に進んでおりまして、平成35年度末完成の予定です。区画整理の方ですが、どうしても大きな倉庫とかあります。それを壊して、補償して更地になるのですが、そのお金がかなり掛かるということで実際今、平成33年度までの認可を得ています。下水道の整備につきましては、下流の方から整備していかないと、上流の方に上がっていけないので、どうしても動かす駐輪場の所が一番上流部になりますのでそちらの方が事業の最後の事業年度となってきます。その段階で県道をどうしても工事をしなくてはいけない中で連続立体による高架橋が出来あがってきます、高架下については、東武鉄道には要望し協議をしております。その中で連続立体交差事業との年度の兼ね合いを</p>

	見ながら、県道の方は整備したいと考えております。
都市部長	今の話で県道の整備の話をしてしまいましたが、駐輪場の関係の完成形を考えた中では、今、市の方としては、東武鉄道に、やはり駅利用者ですので、高架下を使わせてくださいということを要望しております。連続立体交差事業は35年度に完成目標となっておりますので、その頃に高架下を使えるように要望しているところでございます。
内山会長	今の駐輪場、暫定のものは内諾をいただいておりますが、高架下を使うということについては、内諾まではいかず、要望レベルでかなり厳しい。
都市部長	今ですね、東武鉄道の中でも、土地などを管理する資産管理部の方で、社内の調整をして今やっている状況です。駐輪場については前向きに考えていると聞いております。
内山会長	要望よりも強く言ってもいいのではないのでしょうか。
都市部長	分かりました。
内山会長	ほかにございますか、ほかに何もなければ、皆さん、3案でよろしいでしょうか。
他委員	はい。
内山会長	よろしいでしょうか、3案で進めていただければと思います。ありがとうございます。次の報告事項、梅郷駅西口における駐輪場整備について、事務局からお願いします。
交通指導係長	資料を使い、梅郷駅西口における駐輪場整備についてを説明
内山会長	ありがとうございます。何かございますか。何もないようでしたら、私の方からよろしいでしょうか。事業者選定委員会が開かれ、プロポーザルによって事業者が決定するということですが、条件を付けるのでしょうか。例えば、屋根を付けるとか、防犯カメラを設置しろとか、そういう条件はどうなっているのでしょうか。
市民生活課長	今、仕様書につきまして、おおむねはできているのですが、作成中でございます。会長からお話がありました、特に防犯について心配している市民も多いということで、防犯カメラの設置など、ほかの駐輪場を参考にしまして、どの基準がいいか検討していきたいと考えていきます。
内山会長	公募で作った方がいいが、後で加えると大変なので、あらかじめそういうものは付けていただければと思います。
深津委員	今度の梅郷駅西口の駐輪場、有料の方ですが、どういう施設になるか分からないということですが、今、梅郷駅東口市営自転車等駐車場の利用率が悪いというのは、梅郷駅西側に暫定無料駐輪場があるためと考えているが、利用料については、極端に違わないようにした方がよろしいのではないかと考えております。

内山会長	それは、選定された業者が決めることと思うが、市の方から言えるのでしょうか。
市民生活課長	基本的には、事業者の方で考えていただくことになると思うが、例えば、事業者からのプレゼンテーションがありますので、市の考えを示したいと考えております。
市民生活部長	補足させていただきますが、提案型のプロポーザルで民間の活力を利用していくと、基本的な考え方の前に、土地については、先ほど係長の方から説明したとおり、市が土地をお借りしていると、この意味というのは、完全に民間に任せるとなると、まさに、御指摘のありました利用料につきましては民間任せとなりますと、利益を追求して設定されてしまいます。ただ、土地を市が提供することによって、利用料についてコントロールが可能であるだろうということから、土地は市が確保すべきであろうということは当協議会に相談させていただきながら、この形を採らせていただいているというものでございます。したがって、梅郷駅東口市営自転車等駐車場の利用率を上げるという意味では、利用料が梅郷駅東口市営自転車等駐輪場よりも極端に低い設定ですとか、そうしますと梅郷駅東口自転車等駐輪場に自転車が流れませんので、その辺の課題も含めまして、近隣の民間の駐輪場の経営圧迫にもならない形も含めて、利用料金については設定させていただきたいというふうに考えております。
内山会長	そのほか、何かございますか。それでは、次の愛宕駅西側暫定無料駐輪場の閉鎖について説明願います。
交通指導係長	資料を使い、愛宕駅西側暫定無料駐輪場の閉鎖についてを説明
内山会長	ありがとうございました。御意見、御質問ございますが。何もなければ、本日の議題は全て終了いたしました。事務局から事務連絡等何かございましたらお願いいたします。
市民生活課長補佐	次回の平成31年度第2回の自転車等駐車対策協議会の開催につきましては、先ほど資料2で御説明したとおり、梅郷駅西口の駐輪場整備について、事業者選定委員会の御報告として、9月を予定しておりますが、9月議会の日程もございましてあくまで予定ということで、御了承願います。詳細な日程については、後日御連絡いたします。
内山会長	第1回自転車等駐車対策協議会を終了いたします。長時間にわたりありがとうございました。